



2022年度 北海道医療大学「生涯学習事業」専門職向け講座

北海道医療大学 同窓会コラボ☆講演会 第16弾

歯学部同窓会北海道支部連合会・札幌支部 /
「あいの里ST会」言語聴覚療法学科同窓会 /
歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会 / 「福慧会」看護学科同窓会 /
福祉・介護同窓会 / 「北医療薬」薬学部同窓会

受講料
無料

※受講にはお申込が
必要です※

口から食べられる理想に向かって

食べられる「おくちづくり」の現場で起こる様々な疑問に対し専門分野の第一人者より講演して頂きます

開催形態 オンラインとオンサイト(対面)によるハイブリッド開催を予定

※開催日周辺の新型コロナウイルス感染症の流行状況等によっては、全面オンライン開催に変更する場合がございます※

- オンライン会場 定員 200名 > WEB会議システム「Zoom」を使用
- オンサイト(対面)会場 定員 50名 > 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス
〒060-0004 札幌市北区北4条西5丁目アスティ45 12階

日時 2023年3月11日(土) 14:00~17:00

プログラム

14:00~ 開会挨拶

14:05~ 講演①

『看護師の視点から診る摂食嚥下障害～評価のポイントと急性期から出来ること～』

村松 真澄 先生(札幌市立大学看護学部准教授)

15:25~ 休憩

15:35~ 講演②

『脳卒中に伴う摂食機能障がい～回復期で何とかすればいいと思ってます?～』

小西 正訓 先生(中村記念病院耳鼻咽喉科部長)

16:55~ 閉会挨拶

お申込フォームURL <https://forms.gle/uED7tRC6ZXp5hNKR7>

- 右のQRコードからもお申し込みいただけます。
- お申し込み後に申込確認メールが届きます。
確認メールが入力されたアドレスに届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。
- FAX、TELではお申し込みいただけません。



受講申込〆切

2023年2月28日17時

オンライン会場でお申込された方

(全面オンライン開催に変更になった場合は受講申込された方全員)

- 開催2日前になりましたら以下の3つがメールが届きます。
 - ① Zoom URL
 - ② 講演資料ダウンロードサイトURL
講義資料はPDFデータです。各自で印刷をお願いします。
 - ③ 講演アンケートフォームURL
- スピーカー(イヤホン)が利用でき、インターネットにつながる端末(PC・タブレット等)をご用意ください。端末は1人1台をご用意ください。事前にZoomアプリをダウンロードしてください。
- インターネット接続環境が必要です。

対面会場でお申込された方

- 当日直接会場へお越しください。講義資料は、印刷したものを会場にてお渡しします。
- 開催方法が全面オンライン開催に変更になった場合は、メールにてご連絡いたします。

講演会ホームページ

<https://hokuiryoudaidousou.jimdofree.com/>
生涯学習事業に関するお問い合わせ
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課
TEL: (0133)23-1129
E-mail: nice@hoku-iryo-u.ac.jp

2022年度 北海道医療大学「生涯学習事業」 専門職向け講座

北海道医療大学 同窓会コラボ☆講演会

口から食べられる理想に向かって

日時 2023年 3月 11日 (土) 14:00~17:00

開催形態 オンラインとオンサイト(対面)によるハイブリッド開催を予定

※専用フォームからの事前のお申し込みが必要です。新型コロナウイルス感染症の流行状況等により全面オンライン開催に変更する場合がございます(その場合は別途ご連絡予定です)※

◆オンライン会場 定員 200名

WEB会議システム「Zoom」を使用

◆オンサイト(対面)会場 定員 50名

北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス

〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階

【プログラム】

14:00~ 開会挨拶

14:05~ 講演①

『看護師の視点から診る摂食嚥下障害～評価のポイントと急性期から出来ること～』

村松 真澄 先生(札幌市立大学看護学部准教授)

【講演要旨】

高齢者の中には、入院治療が終わっても摂食嚥下障害によって自宅退院が困難な方もいます。急性期からできることが多々あります。皆さんと一緒に急性期からの評価とケアを共有し、“回避できる摂食嚥下障害”を予防しましょう。

【講師略歴】

村松 真澄 (むらまつ ますみ)

北海道大学医学部附属看護学校卒業、北海学園法学部法律学科卒業。北海道大学大学院歯学研究科口腔医学専攻博士課程修了 博士(歯学)。北海道大学附属病院看護部、愛生病院看護部、北海道大学歯学部附属病院看護部、地域支援医療部兼務、北大病院(統合)看護部勤務を経て、札幌市立大学看護学部講師。現職に至る。

○専門研究分野 老年看護学、口腔ケア、食支援、AI、シミュレータ開発、Aging space など

○その他 看護師、日本口腔ケア学会指導者認定、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、日本公衆衛生学会認定専門家、介護支援専門員実務研修修了

15:25~ 休憩

15:35~ 講演②

『脳卒中に伴う摂食機能障がい～回復期で何とかすればいいと思ってます?～』

小西 正訓 先生(中村記念病院耳鼻咽喉科部長)

【講演要旨】

脳卒中では、「回復期」が発症概ね6か月あるとされています。しかし、脳卒中後に生じるすべての機能についてそれは当てはまるのでしょうか?リハビリは回復期まで待ってればいいのでしょうか?摂食機能障がいについて、多分答えは「否」です。

【講師略歴】

小西 正訓 (こにし まさのり)

1996年3月 札幌医科大学医学部 卒業。札幌医科大学医学部附属病院を起点に、道内の病院耳鼻咽喉科での研修を経て2000年4月より当科勤務。

○専門研究分野 耳鼻咽喉科、嚥下障がい(特に脳卒中後)

○その他 耳鼻咽喉科専門医、リハビリテーション科認定臨床医、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、日本嚥下医学会嚥下相談医、日本臨床栄養代謝学会認定医

16:55~ 閉会挨拶

【北海道医療大学同窓会コラボ☆講演会】

本講演会は、多数の卒業生で構成する同窓会のうち、歯学部同窓会北海道支部連合会・札幌支部、歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会、あいの里ST会(言語聴覚療学科同窓会)、福慧会(看護学科同窓会)、福祉・介護同窓会、北医療薬(薬学部同窓会)のコラボレーションによる学術講演会です。「口から食べられる理想に向かって」をテーマとし、過去14回の講演会を開催してきました(2019年度はコロナ禍のため開催を中止)。今年度は第16弾となります。